

【第7回アフリカ開発会議サイドイベント】

アフリカにおける SDGs 達成に向けた資金ニーズの充足と 財政・債務持続性の確保

国際協力機構（JICA）は、8月30日、ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルにて、SDGsに向けたアフリカの財政・債務持続性の維持のための主要政策をテーマに、サイドイベントを開催しました。本イベントには、アマドゥ・オット大臣（セネガル経済・計画・協力省）、ニアレ・カバ大臣（コートジボワール計画・開発省）等が登壇し、120名を超える参加がありました。

多くのアフリカ諸国において、近年、国際経済環境の不透明感、一次産品価格の下落とともに、債務水準の悪化傾向が見られる中、本イベントでは、アフリカ諸国閣僚、国際機関幹部、民間企業幹部等とともに、財政・債務持続性を維持しつつ、膨大な開発資金ニーズを充足するための主要政策につき議論が行われました。特に（1）アフリカ諸国の開発資金ニーズ、（2）国際金融市場からの借入のリスクと優位性、（3）非伝統的貸し手を含めた政策枠組み、に焦点を当て、アフリカ諸国、国際社会としての対応が討議されました。また、こうした状況で、日本を始めとする民間企業による海外投融資の果たす役割についても取り上げられました。

パネルディスカッションでは、両大臣より民間資金導入に向けた様々な政策・制度改革、特に国際金融市場からの借入に際しての慎重な検討方針の説明がありました。IMF及びアフリカ開発銀行からは、債務透明性の重要性、民間資金の活用、革新的な資金調達等についての言及がありました。民間企業からは住友商事が登壇し、アフリカは有望な投資先であるとしつつ、事業実施には債務持続性を含むマクロ経済の安定やガバナンス体制が重要である点が指摘されました。

■本イベントの主な登壇者

【基調講演】

Harinder Kohli Emerging Markets Forum Chief Executive

中田亮輔 JICA チーフエコノミスト

宮崎卓 JICA 審査部 審査役

【パネリスト】

アマドゥ・オット セネガル 経済・計画・協力大臣（セネガル共和国）

ニアレ・カバ計画開発大臣（コートジボワール共和国）

高鳥俊一住友商事株式会社 経済協力・官民連携推進室長

Dominique Desruelle 国際通貨基金アフリカ局次長

Gabriel Negatu アフリカ開発銀行東部アフリカ総局長

森睦也 JICA 上級審議役

■写真



■関連する SDGs ゴール：

